



THE RECORD

2003.11
No. 528

Essay ～レコードと私～

藤岡 琢也 (俳優)

Special Feature

音楽産業関連団体プロフィール

音楽産業を支える組織

● 連載Column: Music & Law

CDの「おまけ」は、どこまで許されるか 弁護士 中川 達也

● Report 2003年上半期世界音楽売上

RIA
Recording Industry Association of Japan

社団法人 日本レコード協会

藤岡 琢也 (俳優)



藤岡 琢也 (ふじおか たくや)

1930年兵庫県姫路市生まれ。関西学院大学中退後、1957年に劇団「葦」に入団。舞台活動と並行し、声優としてもNTVのディズニーシリーズで初代「ドナルドダック」の声をつとめ、三大声優の一人として活躍。60年のTBS連続ドラマ「俺ら次郎長」やNHK「事件記者」など、テレビドラマやスクリーンに数多く出演。66年のNHK「横堀川」の演技が高く評価され、テレビ界最高の「ギャラクシー賞」を受賞。最近ではTBS「渡る世間は鬼ばかり」の岡倉大吉役や、食品会社のCM出演で有名。また、ジャズやオーディオ機器への造詣も深く、多彩な音楽活動や執筆活動を展開している。

私とレコードとのつき合いは、かれこれ70年になります。母親は音楽家になる夢を失ったものだから、私に期待をかけたのでしょね。幼稚園から帰ると「トロイメライ」や「G線上のアリア」などクラシックのレコードを手回しの蓄音機で子守歌代わりに良く聴かされました。だから自然に私の体の中に音楽が染み込んでいったのでしょね。子守歌と言えば忘れられない思い出があります。VIC DICKENSONというトロンボーン奏者の「SHOW CASE」といアルバムに収録されている「ロシアンララバイ」という曲です。

実は私もトロンボーン奏者になることを夢見ていたのですが学生時代に肺炎を患い断念し、役者への道を歩むことになったのです。姫路から上京した時に持ってきた家財道具は電源直流点火の6V6プッシュブルのアンプとパイオニアのPE8というスピーカーとプレーヤーだけでした。しかし貧乏役者の分際でレコードはありません。

仕方なしに渋谷道玄坂のJAZZ喫茶「SWING」に行き1杯50円のコーヒーで延々と粘ります。そこで心を震わせるほど衝撃を受けた曲が「ロシアンララバイ」だったのです。どうしてもそのレコードを自分のモノにしたい。しかし企業秘密なのでマスターは決してジャケットを見せてくれません。まさに「渡る世間は鬼ばかり」です。しかたなく顔馴染みにな

るまで店に通いようやくアルバムの名前を聞き出すことに成功しました。すぐに「シュワン」というレコードカタログを調べ上げVRS-8520というレコードナンバーを発見。新宿伊勢丹脇にあったレコード店「マルミ」に走りました。レコード店といっても婦人雑貨や下着しか店先にはありません。奥の奥まで行くとようやくレコード棚に出会う。よほど買う人が少なかったのでしょう。もちろん当時は私もエキストラに近い役しか貰えませんでした。NHKの出演料が500円でした。生活費を切りつめ前金で3000円を支払い、アルバムを待つこと3ヵ月。船便でようやく到着したという知らせを受けた時は天にも昇る気持ちでした。レコードをしっかりと包み込む厚手の段ボールを開けるとアメリカのにおいが漂いました。その空気を思い切り吸い込み、愛しのレコードについに対面したのですがもったいなくてセロファン包装を破れません。3日間飾ってジャケットを眺めるだけで楽しみました。しかしどうしても針を落としてみたい気持ちに勝てず封を切りました。まぎれもなく「ロシアンララバイ」が自分のモノになった瞬間涙が止まりませんでした。もちろんこのレコードは今でも大切に保管しています。最近では簡単に曲をコピーする人がいるそうですが、自分で買うからこそ感動できるのだと思います。私にとってのレコードとは人生を支えてくれる「心の糧」です。

企画・構成：木崎 徹

表紙の楽器

バグパイプ

アイルランドやスコットランドの伝統行事には欠かせない、独特な形をした管楽器。その起源は古代エジプトにまで遡ると言われる。現在のように、空気を溜めるバッグを取り付ける基本形が形成されたのはギリシャ、ローマ時代。その後改良を重ねながら、スコットランド系移民とともに世界に広く伝わった。独特の装飾音とドローンと呼ばれる低音管により、複雑で力強い音色を作り出している。

Contents

Special Feature	
音楽産業関連団体プロフィール	2
連載Column : Music & Law	6
REPORT 2003年上半期世界音楽売上	7
Topics & Information	9
Monthly Production Report	12
今月の数字	13
Gold Album+...認定	14

音楽産業関連団体プロフィール

音楽産業を支える組織

今月号の特集では、現行の私的録音・録画補償金制度導入に向けた活動、違法対策、再販制度の維持、広範なデジタル問題等に対し、当協会と共に取り組んで来られた音楽関係5団体のプロフィールと活動内容をご紹介します。

今回ご紹介の5団体及び当協会では、先月号でお知らせした「Respect Our Music」キャンペーンを共同で展開するなど、音楽文化の発展、また音楽に携わる関係者の権利確保・拡大に向けた様々な活動を積極的に行っています。

社団法人日本音楽著作権協会

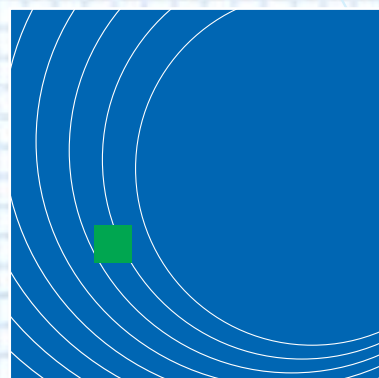
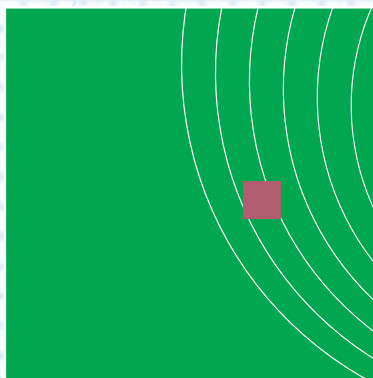
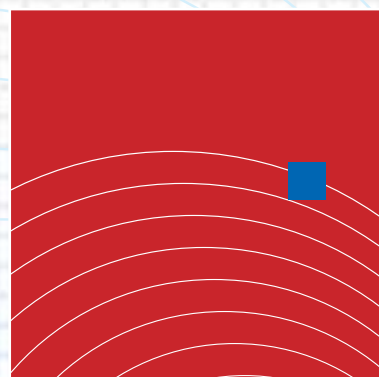
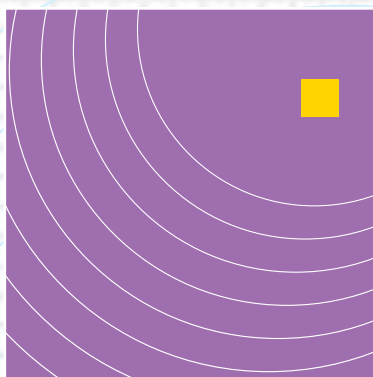
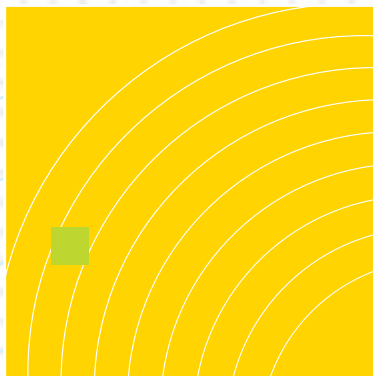
社団法人日本芸能実演家団体協議会・
実演家著作隣接権センター

社団法人日本レコード協会

社団法人日本音楽事業者協会

社団法人音楽出版社協会

社団法人音楽制作者連盟



社団法人日本音楽著作権協会 (JASRAC)

設立年月日	1939(昭和14)年11月18日
代表者名	会長 星野 哲郎 理事長 吉田 茂
事務局役員	常務理事 加藤 衛 常務理事 細川 英幸 常務理事 斉藤 満雄
住所	151-8540 渋谷区上原3-6-12 TEL: 03 (3481) 2121 FAX: 03 (3481) 2150
URL	http://www.jasrac.or.jp/
会員・信託者数	12,901 (2003年10月1日現在)
決議機関等	総会(年1回)、評議員会(年3回)、理事会(毎月1回)等
目的、事業	●事業目的 音楽の著作物の著作権者の権利を擁護し、あわせて音楽の著作物の利用の円滑化を図り、もって音楽文化の普及発展に資すること ●事業内容 ・音楽の著作物の著作権に関する管理事業 ・音楽の著作物に関する外国著作権管理団体等との連絡及び著作権の相互保護 ・私的録音録画補償金に関する事業 ・著作権思想の普及に関する事業及び音楽の著作物の著作権に関する調査研究 ・音楽文化の振興に資する事業 等

■ 最近の活動状況

JASRACでは、平成15年度の事業計画で次の事業を重点事業として掲げ、その実現に向けた努力を続けています。

1. 「カラオケ演奏」及び「録音物の再生演奏及び公衆送信による伝達」を中心とした既存の分野の管理を積極的に推進するとともに、新規管理分野の開拓と、より効率的な管理に向けた改革に取り組む。
2. ネットワーク上での音楽利用については、適法利用を促進する環境づくりに力を入れ、確実な管理を図る。
3. 許諾・徴収・分配のすべてにわたり一貫したEDI(電子データ交換)化を進め、正確で迅速な著作権管理システムの構築を目指す。
4. CISAC及びBIEMの活動との連携を図りながら、アジア諸国の著作権管理団体に対し、違法利用の撲滅や管理体制の構築に向けた積極的な協力・提携を行うとともに、相互管理契約未締結の団体との契約締結を推進する。
5. 文化事業については、JASRACが我が国の著作権思想の普及と音楽文化進展の担い手であることを広く示すために、一層の社会貢献を目指して充実した事業を展開する。

このほか、CD販売不振の一因と見られる音楽の違法利用の撲滅に向けた取り組みとして、日本レコード協会を始めとする音楽関連団体と共同で「Respect Our Music」など、違法コピー防止キャンペーンを継続して重点的に展開しています。

社団法人日本芸能実演家団体協議会・実演家著作隣接権センター (CPRA)

設立年月日	1993年(平成5年)10月1日
代表者名	運営委員長 崎元 譲
事務局長	橋元 淳
住所	151-0071 東京都渋谷区本町1-3-4初台ダイヤビルディング7F TEL: 03 (3379) 3571 (代表) FAX: 03 (3379) 3589
URL	http://www.cpra.jp/
決議機関等	顧問会議(年4回)、運営委員会(月1回)、二次使用料委員会、貸レコード委員会、私的録音委員会、音楽関連分配委員会、私的録画委員会、映像関連業務委員会、調査研究委員会、広報委員会、総務委員会、契約システム研究プロジェクトチーム、データセンター
目的、事業	1. 実演家に係る商業用レコードの二次使用料に関する権利行使の受任、総額の取り決め、徴収及び分配 2. 実演家に係る商業用レコードの貸与に係る報酬に関する権利行使の受任、額の取り決め、徴収及び分配 3. 私的録音録画に係る指定管理団体が行う実演家に係る私的録音録画補償金の分配に関する業務 4. 著作権等管理事業法にいう管理事務業務(「実演家に係る商業用レコードの貸与の許諾に係る使用料に関する権利行使の受任、額の取り決め、徴収及び分配」を含む。) 5. その他の著作隣接権処理業務 6. 著作権思想の普及に関する活動 7. 実演家の著作隣接権に関する調査研究業務 8. 隣接権センターが設置する共通目的基金に関する業務 9. 隣接権センターの業務の広報 10. 前号に掲げるもののほか、隣接権センターの業務に必要又は有益な事項

■ 最近の活動状況

著作権法に定める実演家の権利を有する者すべてがひとつにまとまり、増大する権利処理業務を適正、円滑に行い、あわせて現状の諸課題の解決に取り組むために、(社)日本芸能実演家団体協議会は、実演家の著作隣接権に係る業務を扱う機関として、芸団協・実演家著作隣接権センター(CPRA)を、関係諸団体(社)日本音楽事業者協会、(社)音楽制作者連盟との協力を得て、1993年10月に発足させました。

1998年12月には、独立性、専門性、透明性を3つの理念として、上記3団体の協力関係を強くすることによりCPRA運営組織の充実を図り、さらに、演奏家権利処理合同機構(MPN)と映像実演権利者合同機構(PRE)の参加により、さらに強固な運営を行っています。

2001年11月、(社)日本芸能実演家団体協議会(芸団協)の定款変更により、実演家著作隣接権センター(CPRA)をより明確に位置づけ、「著作権法に基づく実演家の権利処理業務」及び「実演家の権利の擁護と拡大のための活動」等に取り組んでいます。

今年度のCPRA運営では、「データセンター」を組織に設置し、権利委任者データベース及びシステムの整備拡充をはかり、各権利処理業務を適正に進めていきます。

また、視聴覚的実演に係る実演家の権利の拡充、実演家の肖像権保護、私的録音補償金制度の指定機器・機材の見直しなどについて、関係団体と協働し、政府機関及び関係議員に対し要望書を提出するなどの活動を行っています。肖像権思想の普及及び実演家の肖像権の侵害に対する活動として、「肖像権啓蒙キャンペーン」を実施し肖像権に関する啓蒙活動の重要性をアピールしています。

社団法人日本音楽事業者協会(JAME)

設立年月日	1980年(昭和55年)3月31日
代表者名	会長 井澤 健
事務局役員	専務理事 峰岸 慎一
事務局長	中村 吉二
住所	107-0061 港区北青山3-2-5 NH青山ビル7階 TEL: 03 (3404) 4133 FAX: 03 (3470) 6172
URL	http://www.jame.or.jp/
会員数	正会員94社、賛助会員1団体39社(2003年10月1日現在)
決議機関等	総会(年1回)、理事会、7委員会(月1回、但し8月を除く)
目的、事業	音楽事業に関する調査・研究、研修会、セミナー等の開催、知的財産権の維持、管理及び保全等を行うことにより、音楽事業の健全な発展を図り、もって、我が国経済の発展に寄与するとともに国民生活の向上に資することを目的としています。 ・音楽事業に関する調査・研究 ・音楽事業に関する研修会・セミナー等の開催 ・音楽事業に関する知的財産権の維持、管理及び保全 ・音楽事業に関する苦情処理及び相談 ・音楽事業に関する情報の収集及び提供 ・音楽事業に関する内外関係機関との交流及び協力 ・前各号に掲げるもののほか、本会の目的を達成するために必要な事業

■ 最近の活動状況

当協会では、以下のような活動を行っています。

1. 時代にマッチしたテーマを映画・ミュージカル等の作品として具現化し、世の中にアピールするシリーズの企画事業として、ミュージカル・ファンタジー『スター誕生』を企画し、平成16年3月17日～4月18日の青山劇場での上演に向け、制作準備に入っている。
2. 新聞・雑誌、インターネットにおける大掛かりな肖像権啓蒙のためのキャンペーンとして、「この顔を勝手に使うのは、法律で禁じられています」というキャッチコピーによる新聞・雑誌等での意見広告の掲載や電車内外ステッカー貼り、本会及び会員のホーム・ページでの啓蒙活動を実施した他、昨年度に引き続きコント集団「ザ・ニュース・ペーパー」を起用したユニークな「肖像権セミナー」(平成16年2月23日、ヤクルトホール)の実施等を予定している。
3. 災害や環境破壊等に対する救援を目的とした音楽チャリティ&ボランティア・イベントとして、三宅島災害救援イベント「Save THE MIYAKEJIMA PartⅢ」を平成15年11月22日に実施する。
4. 演歌活性化のための新人歌手育成を目的としたラジオの公開録音番組として、「えんかe-ジャン!」(RFラジオ日本)を継続実施しているが、最近演歌をじっくり聞かせる番組が少ないこともあり、毎回抽選もれの観客が続出する等好評を博している。

総合的には、アーティストの名誉毀損等の権利侵害をしている違法雑誌に対する対処、コンサート会場、インターネット上で行われている肖像権侵害への対応など、エンタテインメント・ビジネス環境の改善を目的とする諸施策を行うことで、音楽及び芸能エンタテインメントのより一層の活性化を目指しています。

社団法人音楽出版社協会(MPA)

設立年月日	1973年(昭和48年)9月7日
代表者名	会長 渡邊 美佐
事務局役員	常務理事 駒井 勝
事務局長	駒井 勝
住所	107-0062 東京都港区南青山2-27-25 TEL: 03 (3403) 9141 FAX: 03 (3403) 9140
URL	http://www.mpaj.or.jp/
会員数	正会員258社、賛助会員9社(2003年10月1日現在)
決議機関等	総会(年2回)、理事会(年10回)、財務、事業、国内研修、国際研修、広報、デジタル情報、著作権隣接権、分配、OP、SP、関西連絡会、業務各委員会(委員会によって異なるが、年5～10回程度)
目的、事業	●事業目的 内外の音楽の著作物の利用開発を行う音楽出版事業の健全な発達と音楽出版事業界全般の融和協調を図ることにより音楽の著作物の普及に努め、もってわが国の音楽文化の発展に寄与する。 ●事業内容 ビジネス情報事業 音楽著作管理者養成講座、ビジネス・セミナー、著作権ビジネス講演会、財務委員会セミナー、関西研修会などの開催 分配事業 原盤制作者への放送二次使用料、貸与報酬、私的録音録画補償金の再分配 出版広報事業 著作権契約書、原盤契約書等の作成発行、会報、音楽著作管理者養成講座テキスト、会員名簿、「Music Publishing Business Archive」などの出版、ホームページの運営など

国際事業	MIDEMへのジャパン・スタンド出展、MIDEMにおける国際音楽著作権ビジネス・セミナーの開催、国際音楽出版社連合(ICMP)理事団体としての活動、米国NMPAはじめ各国MPAとの協力など
------	--

■ 最近の活動状況

今年9月、創立30周年を迎えました。記念事業として、音楽出版事業の歴史をまとめた「日本における音楽出版社の歩み」の刊行、MIDEMでの国際音楽著作権ビジネス・セミナーはじめ日本の音楽の海外進出をテーマとした一連のイベント、記念忘年パーティーなどを計画しています。30周年を機に、さらに音楽著作権ビジネス、音楽産業の発展に貢献できるよう努めていきます。

当協会の主要事業は、音楽著作権管理者養成講座、ビジネス・セミナーなどの開催、放送二次使用料などの分配、MIDEMへの出展などの海外事業、それに広報出版事業など。養成講座は、毎回カリキュラム改訂を行っています。開講から13年を迎え、環境はもちろん受講者にも変化が顕著なところから、抜本的な見直しを予定しています。分配事業は、著作権管理団体の複数化による影響への対応、オンライン登録システムの改良などの重要課題に取り組みます。国際事業では、日本の音楽の海外への進出をサポートすることをテーマに活動を行います。MIDEMその他の場でどのような役割を果たせるか、また、韓国、台湾、香港、中国といった東アジア地域への対応が重要な課題です。

音団協「ありがとう」キャンペーンなど、デジタル・コピー問題に対しては関係団体と協力して今後も展開していきますが、問題解決には制度の見直しなど抜本的な施策が必要です。また、著作権および著作権隣接権の存続期間延長に向け、関係各団体と協力して運動を行っていきます。

社団法人音楽制作者連盟(FMP)

設立年月日	1986年(昭和61年)10月1日
代表者名	理事長 糟谷 鋭司
事務局役員	常務理事 上野 博
事務局長	事務局長代行 斎藤 郁久
住所	150-0001 東京都渋谷区神宮前5-48-1 神宮前和田ビル2F TEL: 03 (5467) 6851 FAX: 03 (5467) 6852
URL	http://www.fmp.or.jp/
会員数	正会員219社 賛助会員83社 権利委任者269社(個人委任含む) (2003年10月1日現在)
決議機関等	総会(年2回)、理事会(年10回)
目的、事業	●事業目的 音楽に係る実演を企画、制作し、一般に提供する音楽制作事業の健全な発展に努め、あわせて実演に係る著作権隣接権等の権利を擁護することにより、もって我が国の音楽文化の発展に寄与することを目的とする。 ●事業内容 1. 音楽制作事業に関する調査、研究及び資料の収集 3. 公演等の創作活動に対する助成及び顕彰 4. 音楽の実演に係る著作権隣接権等の権利の擁護の推進及び研究 5. 機関紙その他刊行物の発行 6. その他この法人の目的を達成するために必要な事業

■ 最近の活動状況

社団法人日本芸能実演家団体協議会、社団法人日本音楽事業者協会と協力し、芸団協・実演家著作権隣接権センターの運営に参加し、著作権法に定める実演家の権利処理業務を適正、円滑に行い、現状の諸課題の解決に強力に取り組んでいます。

また、現状では十分な保護対象となっていない肖像権・パブリシティ権の確立にも共通の問題を抱える社団法人日本音楽事業者協会と協力し、取り組んでいます。

最近では、音団協(音楽団体協議会：社団法人音楽出版社協会、社団法人日本音楽事業者協会及び当連盟)としてCDの不正コピーユーザー啓発を目的とした「ありがとうキャンペーン」を実施し、大きな反響をいただくことができました。

その他、関係団体のご協力をいただき1999年より、「in the city japan」と題した 新人発掘、新人育成、情報共有を目的としたコンベンションを開催しています(本年度japanからTOKYOへ名称変更)。特に本年は「J-STANDARD。(ジェイ・スタンダード)」をキーワードにし、時を超え、世代を超えて愛される、何年経っても色褪せない、普遍的な魅力を持ったメロディーと歌詞を有する楽曲にスポットを当てたスペシャルライブを4本開催。一般の来場者からも多くの支持を得ることができました。

今後、当協会を含めた音楽業界関連6団体では、(社)私的録音補償金管理協会(sarah[※])の助成金による共通のキャンペーン展開を予定しているほか、より一体化した活動展開の基盤づくりへ向けて、6団体共通のインターネットと広告による展開を構想しています。音楽産業全体の活性化と、音楽文化の健全な成長に資するよう、6団体による協業の枠組みの拡大に努めていきます。

※ sarahについて

名 称	社団法人 私的録音補償金管理協会(sarah) (Society for The Administration of Remuneration for Audio Home Recording)
所 在 地	〒163-1411 東京都新宿区西新宿3丁目20番2号 東京オペラシティタワー11階 TEL 03-5353-0336(代表) FAX 03-5353-0337
設立年月日	平成5年3月3日
目 的	著作権者、実演家及びレコード製作者のために、私的録音補償金を受ける権利を行使し、権利者に分配するとともに、著作権及び著作権隣接権の保護に関する事業等を実施し、もって文化の発展に寄与すること
事 業	1. 私的録音にかかわる補償金の額の決定、徴収及び分配その他私的録音補償金を受ける権利の行使に関すること 2. 著作権制度に関する思想普及及び調査研究またはこれらの事業に対する助成 3. 著作物の創作の振興及び普及に資する事業または当該事業に対する助成 4. 著作権及び著作権隣接権の保護に関する国際協力または当該事業に対する助成 5. デジタル録音用機器及びデジタル録音用記録媒体の開発に伴う技術的制限に関する調査研究または当該事業に対する助成 6. その他この法人の目的を達成するために必要な事業
会 員	(社)日本音楽著作権協会(JASRAC) (社)日本芸能実演家団体協議会(芸団協) (社)日本レコード協会(RIAJ)



中川 達也(なががわ たつや)

1976年福岡県出身。1998年3月東京大学法学部卒。同年10月司法試験合格。2000年10月弁護士登録(第二東京弁護士会)。現在は、染井・前田法律事務所において、著作権関連案件を中心に、民事事件・刑事事件全般を担当。

CDの「おまけ」は、どこまで許されるか

CDの販売促進のために、CDに「おまけ」を付けることがある。しかし、このような「おまけ」を無制限に付けることはできない。不当景品類及び不当表示防止法(通称「景表法(けいひょうほう)」)という法律によって、商品に付けられる「おまけ」の価格には上限が決められているからだ。このような「おまけ」は、景表法にいう「景品類」にあたり、価格の規制を受けることになる。

景表法は、景品類を「懸賞」と「総付(そうづけ)景品」とに分けて規制している。

まず、「懸賞」とは、くじ引きなど偶然性を利用する場合や、特定の行為の優劣または正誤(クイズなど)による場合であり、CDの中に応募券を入れておき、応募者の中から抽選で選んだ当選者に賞品を提供するような場合がこれにあたる。

このような場合、景品類の価額の上限は、商品の価格の20倍までとされており、20倍した額が10万円を超えてしまう場合は、最高額は一律10万円とされている。よって、3,000円のCDに応募券を入れる場合は、当選者に提供できる賞品は6万円が限度となる。

もっとも、これだけでは、「あたり」の数さえ増やせば、いくらでも顧客を引きつけることが可能となってしまう。そこで、さらに、提供する景品類の総額は、商品の売上予定総額の2%が限度とされている。さきほどの3,000円のCDでいえば、仮に10万枚の売り上げが予想されるのであれば、用意できる賞品の総額は、 $3,000円 \times 10万枚 \times 2\% = 600万円$ までとなる。賞品がすべて6万円だとすれば、用意できる賞品は100個が限度となる。

なお、懸賞には、事業者が共同して

行う共同懸賞というものもあるが、ここでは省略する。

次に、「総付景品」とは、購入者や来店者にもれなく提供する場合のように、一般消費者に対し、懸賞の方法によらないで提供されるものをいう。CDに、もれなくアーティストのグッズを付けるような場合がこれにあたる。

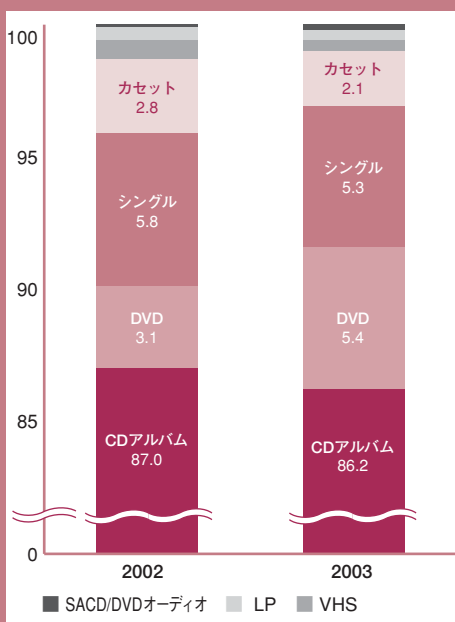
総付景品の場合、景品類の価格は、商品の価格の10分の1が上限であり、10分の1の額が100円を下回る場合は、最高額は一律100円とされている。したがって、3,000円のCDにもれなく付けられるグッズの額の上限は300円ということになる。

それでは、よく目にする「CDを3枚買ったなら、もれなくCDをもう1枚進呈」というようなキャンペーンをすることは違法なのだろうか。たしかに、プラス1枚のCDは、CD3枚の合計額の3分の1であるため、10分の1の上限を越えているようにも見える。しかし、実際にこれは適法とされている。このような場合は、プラス1枚のCDを「景品類」として見るのではなく、実質的には最初の3枚のCDを「値引き」しただけだと理解できるからだ。もっとも、プラス1枚がCD以外の別の商品であれば、「値引き」とは認められないので注意が必要である。

景表法に違反すると、公正取引委員会から排除命令を受け、それに従わないと罰則もある。消費者向けに大々的に告知をしたにもかかわらず、景表法違反との指摘を受けて、実施できなくなった、ということにでもなれば、イメージダウンは必至だ。販売促進の企画を考える際には、景表法の規制についても考慮に入れておく必要がある。

● フォーマット別成長率
(%)

注) カセットシングル、CDシングルは「シングル」に含む。

● フォーマット別シェア (金額)
(%)

注) カセットシングル、CDシングルは「シングル」に含む。

10月1日、IFPI(国際レコード産業連盟)は、2003年上半期(1～6月)の世界音楽売上を発表しました。違法ファイル交換サービス、CD-Rへの不正コピー、海賊版などの影響により、前年同期比で、数量では10.7%、金額で10.9%の大幅な減少となりました。

その一方で、このような脅威への対抗策として、レコード会社による合法オンライン音楽サービスの立ち上げが促進されました。

13ページの「世界各国のレコード売上」と併せて、2003年上半期における概況についてご紹介します。

■ 概要

ドイツ、日本、米国のほか、昨年は売り上げを伸ばしたフランスでも、2003年上半期には売上が大幅に落ち込みました。ドイツ、日本、米国、カナダといった主要マーケットでは、違法ダウンロードされた楽曲数とコピーされたCDの枚数を合計すると、正規にオンライン販売された楽曲数とCDアルバム売上枚数に匹敵、あるいはそれ以上になると推計されています。

2003年上半期のオーディオ売上合計(音楽ビデオを含む)は、127億USドル(昨年同期143億USドル)でした。1～6月までの上半期売上は、同年年間売上の約40%に相当するとされています。

フォーマット別に見ると、シングル、CDアルバム、カセット、VHSが減少したのに対し、DVD音楽ビデオが数量で46%、金額で55%と大幅な伸びを示し、総売上金額の5%以上を占めるに至っています。さらに、第4四半期(10～12月)にはDVD音楽ビデオで強力なアーティストの新譜発売が数多く予定されており、復調が期待されます。

■ 伸長を見せたマーケット

厳しい状況が続いてはいるものの、いくつかのマーケットでは売り上げの伸長が見られました。EU圏内では、オーストリアやフィンランドで、ローカルレパートリーの好調な売上に支えられ、数量・金額ともに増加となりました。ノルウェーでは、数量でシングル・CDアルバムともに増加したほか、数量ベースで見ると、英国ではCDアルバムが4%増、スペインでもシングルが大幅増となりました。しかし、この3カ国では数量では健闘したものの、金額では、ディスカウント率の上昇が反映された結果、大幅な減少となりました。ロシアでは、主要フォーマットがカセットテープからCDに移行していることの影響により、金額では昨年同期を上回りました。一方、アジア地域に目を転じると、中国では市場開放の推進により、また香港ではコンピレーションアルバムの好調に後押しされるかたちで、それぞれ売上を伸ばしました。

● トップ10マーケット

	売上総額 (百万USドル)	数量 (成長率)	金額 (成長率)
アメリカ	4,861.8	-16.5%	-12.0%
日本	2,231.8	-10.6%	-13.5%
イギリス	1,114.0	-1.1%	-6.1%
フランス	971.0	-4.0%	-9.1%
ドイツ	831.0	-14.7%	-18.1%
スペイン	263.3	-2.6%	-7.2%
オーストラリア	257.4	6.2%	5.4%
カナダ	245.9	-1.4%	-4.6%
オランダ	221.8	-8.5%	-7.5%
メキシコ	135.9	-17.6%	-32.4%

注 1. イタリアは含まず

2. オーディオ/ビデオの合計

● 地域別概要

	数量 (百万枚)	売上総額 (百万USドル)	数量 (成長率)	金額 (成長率)
世界合計	1,029.0	12,696.6	-10.7%	-10.9%
北アメリカ	353.1	5,107.7	-15.6%	-11.7%
ヨーロッパ	395.1	4,337.6	-6.1%	-8.9%
EU	331.6	4,040.1	-6.0%	-9.6%
アジア	191.0	2,591.4	-10.7%	-13.0%
アジア（日本を除く）	70.8	358.8	-10.9%	-9.8%
ラテンアメリカ	55.6	302.3	-16.9%	-21.1%
オーストラレーシア	27.1	302.8	5.1%	4.4%

注 1. オーディオ/ビデオの合計
2. 金額は2003年固定米ドルレート

■ レコード産業の取り組み

海賊版や違法コピーといった問題への対抗策の一環として、北米やヨーロッパを中心に合法のオンライン音楽配信サービスの事業展開が進められており、その数はヨーロッパだけでも30以上に上ります。今後数カ月の間にも、このようなオンラインサービスによる売上は、大幅に増加することが見込まれます。

同時に、教育や法制といった側面からも、各地域で積極的な働きかけが進められています。米国では、ネット上で著作権侵害を行った個人の告訴を行いました。米国以外でも、今後、同様の訴訟が起こされる可能性はあるものの、現時点では、合法オンラインサービスの普及促進や著作権教育を中心とする取り組みが行われています。

■ DVDオーディオとSACD

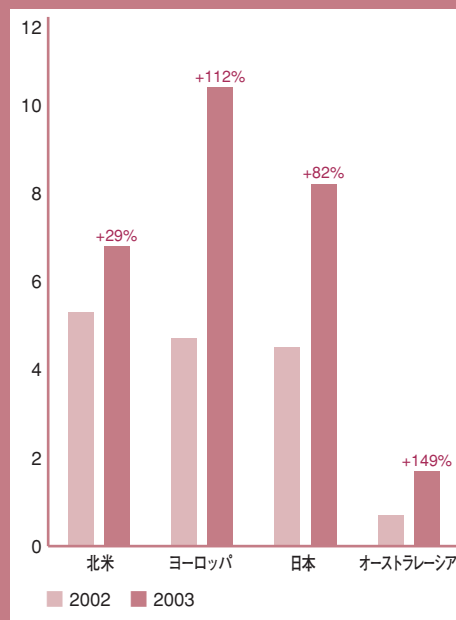
IFPIでは、DVDオーディオやスーパーオーディオCD(SACD)についても、売上データを収集しています。2002年に数多くの新譜が発売されたのに引き続き、2003年も多くのリリースが予定されています。再生機器の普及という後押しもあり、DVDオーディオ、SACDともに、世界売上はそれぞれ100万枚を突破しました。

■ 合法オンライン音楽配信

インターネット上での音楽の人気は、合法のオンライン音楽配信サービスにも利益をもたらす始めました。2003年4月に米国でサービスが開始されたアップル社のiTunesでは、1週間で平均50万曲がダウンロードされ、9月には、サービス開始からの合計ダウンロード楽曲数が1,000万曲に達しました。

ヨーロッパでは、Virgin (www.virginmega.co.uk)、MSN (www.entertainment.msn.com)、FNAC (www.fnac.com) 等の合法オンライン音楽配信サービスが30以上もスタートしています。

● 地域別DVDビデオ売上
(数量、単位：百万)



Topics & Information

eCATS「Entertainment Catalog Service」

平成15年度「情報化促進貢献情報処理システム」で受賞

10月1日、「情報化月間推進会議」の平成15年度情報化月間記念式典において、店頭試聴システムでも利用されている当協会の



表彰式の様子

新れコードばん「eCATS」システムが、情報化月間推進会議議長表彰を受賞しました。今回の受賞は、「本システムが将来的にオンライン権利処理、効率的なコンテンツ流通、膨大な楽曲のメタデータ管理・公開及び音源の配信等を行うに際して不可欠な基本的情報であり、デジタル時代のコンテンツ流通に多大な貢献をするものである」ことが認められたことによるものです。なお同部門では、日本放送協会の「NHKアーカイブス」なども表彰されています。

情報化月間推進会議では、毎年10月に開催される「情報化月間記念式典」において、情報化の促進に多大な貢献をしたと認められる「個人」、「企業等」および情報化を進めるために著しい成果をあげている「情報処理システム」を選定し、表彰をしています。この表彰制度は、昭和47年度に通商産業省によって開始されましたが、翌48年度以降は関係7省庁（大蔵省、文部省、運輸省、郵政省、総務庁、経済企画庁、科学技術庁）の参画を得て実施されています。平成13年度からは省庁再編成により、経済産業省、内閣府、総務省、財務省、文部科学省、国土交通省の共催で運営されています。

(URL: <http://www.jipdec.jp/gekkan2003/>)

なお、「eCATS」は、当協会からの委託により、株式会社ジャパン ミュージック データ (jmd) が開発、運用を行っております。

eCATSシステムとは

従来の「れコードばん（商品カタログデータ）」に収録曲を加えた新れコードばん「eCATS」（開発・運用はjmdへ委託）は、全国のレコード店での店頭試聴を始め、今後の新譜発売に応じたタイムリーな情報発信により店頭でのサービスの幅を広げることになります。

前号にも紹介されましたが、JASRAC-EDI本稼働にともない、EDIで蓄積された質の高いメタデータは、将来「e-Japan戦略」のもと総務省が推進しているコンテンツ流通促進やTV番組/ラジオ放送で使用される音楽の使用楽曲報告、さらに放送番組の二次利用のための権利クリアランスなど、音楽コンテンツが使用されるあらゆる分野への活用が期待されています。

情報化月間記念式典

情報化月間の冒頭を実施する行事として、情報化月間推進会議主催の「情報化月間記念式典」を毎年10月1日(水)に開催します。そこで各界関係者列席のもとに経済産業省、総務省、国土交通省の3大臣による「情報化促進貢献個人、同企業等の表彰」、情報化月間推進会議議長による「情報化促進貢献情報処理システムの表彰」及び経済産業大臣による「全国高校生・専門学校生プログラミング・コンテスト最優秀及び優秀作品の表彰」並びに経済産業省商務情報政策局長による「全国高校生・専門学校生プログラミング・コンテスト入賞作品の表彰」を行います。

慶應大学湘南藤沢キャンパスにおいて 合同シンポジウム「著作権とP2P」開催



合同シンポジウムの講演

10月1日、慶應義塾大学湘南藤沢キャンパスにおいて、慶應義塾大学主催、(社)日本音楽著作権協会(JASRAC)、(社)コンピュータソフトウェア著作権協会(ACCS)、当協会協力による合同シンポジウム「著作権とP2P」が開催されました。

当協会では、現在、著作権に関する啓発活動、インターネット違法対策活動を強化し、大学等との連携を強化していますが、今回のシンポジウムは、その一環として実現しました。

プログラムは、村井純慶應義塾大学環境情報学部教授の挨拶にはじまり、久保田裕ACCS専務理事の『インターネット時代の著作権』と題する基調講演、『新しい情報社会の著作権』と題するパネルディスカッションと続きました。パネルディスカッションのコーディネーターは、萩野達也慶應義塾大学環境情報学部教授で、パネリストとして、久保田裕ACCS専務理事、渡辺聡JASRAC送信部長、田中久也弁護士、徳田英幸慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科委員長、稲蔭正彦慶應義塾大学環境情報学部教授が参加されました。当協会からは今村二郎広報部担当部長が参加しました。

MIX2003開催



MIX2003会場入口の様子

10月11日(土)～13日(月・祝)の3日間、MIX2003実行委員会主催により、当協会も後援している「MIX2003」が、札幌市を中心に開催されました。

今回で3回目となる本イベントでは、全ての会場で、音

楽の不正コピーと不正アップロードに対する啓発を目的とした「Respect Our Music」キャンペーンのポスター掲示、ステッカーの配布を実施しました。

「A&Vフェスタ2003」開催

10月23日(木)～26日(日)、パシフィコ横浜展示ホールにて、音楽と映像の新世界「A&Vフェスタ2003」が開催されました。

当協会出展ブースでは、“IT時代における音楽の新しい探し方、楽しみ方の提案”をテーマとして、レコード販売店への導入が進んでいる店頭デジタル試聴システム、携帯端末向け音楽コンテンツの提供を行うレーベルモバイル社、音楽情報の総合ポータルサイト“Music Forest(音楽の森)”を運営するミュージック・ジェイシス協議会の展示を行い、多くの来場者で賑わいました。



当協会の出展ブース



店頭デジタル
試聴機の展示

出展協力会社・団体(順不同)

- ソニー・ミュージックコミュニケーションズ
<http://www.smci.jp/>
- ブイシンク
<http://www.v-sync.co.jp/>
- プラネット
<http://www.pnet.co.jp/>
- プレクスター
<http://www.plextor.co.jp/>
- レーベルモバイル
<http://www.labelmobile.com/>
- ミュージック・ジェイシス協議会
<http://www.minc.gr.jp/>
- ジャパンミュージックデータ
<http://www-jp.jmd.ne.jp/>

「聴いて観よう! 音楽DVD」キャンペーン実施

当協会加盟24社は、2003年12月1日から2004年1月31日(応募締め切りは2004年2月10日)まで、「聴いて観よう! 音楽DVD」キャンペーンを実施します。

音楽DVD拡販を目的とした本キャンペーンでは、全国のキャンペーン参加店舗で音楽DVDを購入された方に応募ハガキを配布し、抽選で景品をプレゼントします。

キャンペーン期間中に購入できる音楽DVD(邦楽/洋楽/クラシック/カラオケ)全てが対象となります。

キャンペーン参加店等の情報については、12月上旬に当協会ウェブサイト(URL <http://www.riaj.or.jp>)でお知らせいたします。

■ 景品

A賞

- 1) ソニー(株)「液晶<ベガ>」KLV-15SR 10名様
- 2) (株)東芝「DVDオーディオ/ビデオプレーヤー」(SD-5500) 10名様
- 3) 日本ビクター(株)「マイクロコンポーネントDVD/MDシステム“リップラップ”」(UX-W7DVD)
※DVDオーディオ対応(新製品) 10名様
- 4) ソニー(株)「スーパーオーディオCD/DVD搭載コンポ」CMT-SE3(新製品) 10名様
- 5) (株)東芝「ホームシアター用プロジェクター」TLP-ET1J(新製品) 13名様
- 6) 日本ビクター(株)「DVDオーディオ/ビデオプレーヤー」(XV-A77) ※マルチディスク再生対応 10名様

B賞

音楽ギフトカード 2,000円分 1,000名様

日本レコード普及、500円お得な

「音楽ギフトカード 1万円チケット」を限定販売

日本レコード普及(株)は、1000円券10枚に500円券1枚のおまけがついた、お得な「音楽ギフトカード 1万円チケット」の限定販売を11月1日より開始しました。

この商品は、日頃から音楽ギフトカードをご愛顧いただいている販売店・エンドユーザーの皆様への感謝の気持ちを商品にしたもので、数量限定商品です。



全国の音楽ギフトカード取扱加盟店にて販売しています。(お問い合わせ先: 03-3542-4181)

当協会役員人事

10月1日付の林八郎監事((株)トライエム 前代表取締役社長)の退任を受け、10月31日に開催された臨時総会において、下記の役員人事が承認されましたので、お知らせいたします。

(11月1日付)

新任: 監事 西野 茂詔

日本クラウン(株) 代表取締役社長

当協会ウェブサイト リニューアルのお知らせ

11月4日、当協会ウェブサイトをリニューアルしました。

サイト内検索機能を追加した他、統計データや各種調査・レポートについても、より見やすいサイトとなっていますので、是非ご活用ください。



Super Audio CDの表示に関する

運用基準の制定・発行

当協会情報・技術委員会(三田委員長)では、「Super Audio CDの表示に関する運用基準」を2003年9月8日付で制定・発行しました。

これは発売会社数及びタイトル数が増加しているSuper Audio CDに関し、固有の表示事項及び表示方法を運用基準としてまとめたものです。

● 2003年10月会議メモ

- | | |
|-------|------------|
| 10・8 | マーケティング委員会 |
| 10・10 | レコード倫理審査会 |
| 10・16 | 広報委員会 |
| 10・17 | 情報・技術委員会 |
| 10・24 | 執行委員会 |
| 10・31 | 臨時総会・理事会 |

Monthly Production Report

2003年9月度レコード生産実績

9月度のオーディオ生産は、CDシングルが数量で前年同月比160%の826万枚、金額で前年同月比109%の40億円と、数量・金額共に前年同月比を上回りました。一方CDアルバムは数量で前年同月比88%の2,117万枚、金額で前年同月比81%の309億円となりました。この結果オーディオレコード全体では、数量で前年同月比100%の3,058万枚、金額では前年同月比84%の358億円となりました。

● オーディオレコード

(数量:千枚・巻／金額:百万円)

			9月実績						2003年(1月～9月)累計					
			数 量	構成比	前年 同月比	金 額	構成比	前年 同月比	数 量	構成比	前年 同期比	金 額	構成比	前年 同期比
シ ン グ ル	8cmCD	邦	3,361	11	617%	340	1	156%	12,272	5	216%	2,343	1	81%
		洋	270	1	8570%	21	0	2552%	610	0	2289%	47	0	675%
		計	3,631	12	663%	361	1	166%	12,882	5	226%	2,390	1	82%
	12cmCD	邦	4,542	15	100%	3,516	10	105%	51,100	22	88%	38,947	14	88%
		洋	88	0	108%	74	0	108%	799	0	71%	670	0	79%
		計	4,630	15	100%	3,590	10	105%	51,899	22	87%	39,617	14	88%
	小計	邦	7,903	26	156%	3,855	11	108%	63,372	27	99%	41,290	14	87%
		洋	358	1	421%	96	0	138%	1,409	1	122%	717	0	84%
		計	8,261	27	160%	3,951	11	109%	64,781	28	100%	42,007	15	87%
	12cmCD アルバム	邦	13,961	46	86%	21,374	60	80%	107,151	46	87%	158,030	55	82%
		洋	7,212	24	91%	9,479	27	84%	53,430	23	95%	77,421	27	97%
		計	21,174	69	88%	30,853	86	81%	160,582	68	90%	235,451	82	86%
CD 合計		邦	21,864	72	103%	25,229	71	83%	170,523	72	91%	199,320	70	83%
		洋	7,570	25	94%	9,575	27	84%	54,840	23	96%	78,137	27	97%
		計	29,435	96	101%	34,804	97	84%	225,363	96	92%	277,458	97	87%
アナログ ディスク		邦	19	0	27%	25	0	28%	339	0	73%	373	0	70%
		洋	8	0	47%	9	0	49%	67	0	65%	73	0	67%
		計	27	0	30%	33	0	31%	407	0	71%	446	0	69%
カセット テープ		邦	1,076	4	96%	877	2	88%	9,001	4	94%	7,336	3	96%
		洋	0	0	37%	1	0	73%	17	0	37%	13	0	32%
		計	1,076	4	96%	877	2	88%	9,018	4	93%	7,349	3	96%
その他		邦	11	0	21%	20	0	185%	230	0	32%	179	0	119%
		洋	30	0	423%	33	0	181%	304	0	510%	472	0	402%
		計	41	0	71%	53	0	182%	534	0	69%	651	0	243%
総合計		邦	22,969	75	102%	26,150	73	84%	180,093	77	91%	207,208	72	84%
		洋	7,608	25	95%	9,617	27	84%	55,228	23	96%	78,696	28	97%
		計	30,578	100	100%	35,767	100	84%	235,321	100	92%	285,904	100	87%

● 音楽ビデオ

			9月実績						2003年(1月～9月)累計					
			数 量	構成比	前年 同月比	金 額	構成比	前年 同月比	数 量	構成比	前年 同期比	金 額	構成比	前年 同期比
DVD			1,689	91	150%	3,081	88	103%	17,241	90	253%	31,398	87	174%
LD・その他			77	4	96%	140	4	79%	761	4	77%	1,371	4	67%
テープ			80	4	33%	280	8	38%	1,104	6	63%	3,149	9	69%
合 計			1,846	100	128%	3,501	100	89%	19,106	100	200%	35,918	100	145%

● オーディオ／音楽ビデオ合計

			9月実績						2003年(1月～9月)累計					
			数 量	構成比	前年 同月比	金 額	構成比	前年 同月比	数 量	構成比	前年 同期比	金 額	構成比	前年 同期比
オーディオ			30,578	94	100%	35,767	91	84%	235,321	92	92%	285,904	89	87%
音楽ビデオ			1,846	6	128%	3,501	9	89%	19,106	8	200%	35,918	11	145%
合 計			32,424	100	101%	39,268	100	84%	254,427	100	96%	321,822	100	91%

● ビデオ(含音楽ビデオ)

			9月実績						2003年(1月～9月)累計					
			数 量	構成比	前年 同月比	金 額	構成比	前年 同月比	数 量	構成比	前年 同期比	金 額	構成比	前年 同期比
DVD			11,169	92	176%	14,002	82	142%	69,452	89	189%	95,271	76	160%
LD・その他			92	1	68%	151	1	72%	1,028	1	73%	1,591	1	65%
テープ			842	7	81%	2,961	17	75%	7,453	10	87%	27,766	22	91%
合 計			12,103	100	161%	17,113	100	122%	77,933	100	167%	124,627	100	135%

● オーディオ／ビデオ合計

			9月実績						2003年(1月～9月)累計					
			数 量	構成比	前年 同月比	金 額	構成比	前年 同月比	数 量	構成比	前年 同期比	金 額	構成比	前年 同期比
オーディオ			30,578	72	100%	35,767	68	84%	235,321	75	92%	285,904	70	87%
ビデオ			12,103	28	161%	17,113	32	122%	77,933	25	167%	124,627	30	135%
合 計			42,681	100	112%	52,881	100	93%	313,254	100	104%	410,531	100	97%

備考 1. 上記実績は、会員会社「24社」の集計。当会員会社が受託した非会員社からの販売委託分を含む。
2. 単位未満四捨五入により、内訳と合計が一致しない場合がある。
※オーディオレコードのその他はSACD、DVDオーディオ、DVDミュージック、MDの合計。

世界各国のレコード売上

●2003年1月～6月

国名	数量(百万枚・巻)						売上総額		成長率(%)	
	シングル	LP	テープ	CDアルバム	音楽DVD	音楽VHS	(百万US\$)	(各国の通貨・百万)	数量	各国通貨
アメリカ	7.7	0.7	8.1	312.6	5.6	0.5	4,861.8	4,861.8	-16.5%	-12.0%
日本	37.2	0.7	2.3	95.4	8.2	0.6	2,231.8	264,763.8	-10.6%	-13.5%
イギリス	16.3	1.1	0.4	88.8	1.8	0.08	1,114.0	691.8	-1.1%	-6.1%
フランス	17.0	0.3	1.8	52.9	2.3	0.1	971.0	880.7	-4.0%	-9.1%
ドイツ	14.3	0.6	7.8	60.1	2.7	0.9	831.0	753.7	-14.7%	-18.1%
スペイン	2.8	0.006	0.4	25.0	0.5	0.007	263.3	238.8	-2.6%	-7.2%
オーストラリア	5.0	0.02	0.1	20.2	1.5	0.05	257.4	418.3	6.2%	5.4%
カナダ	0.5	-	0.2	21.1	1.2	0.3	245.9	357.6	-1.4%	-4.6%
オランダ	1.7	0.1	0.03	14.4	1.5	0.1	221.8	201.2	-8.5%	-7.5%
メキシコ	0.1	-	0.5	19.2	-	0.5	135.9	1,445.5	-17.6%	-32.4%
オーストリア	1.2	0.06	0.07	6.7	0.2	0.007	127.7	115.8	12.1%	4.8%
スウェーデン	1.3	0.01	0.07	10.3	0.3	0.02	121.5	1,009.1	-6.6%	-13.5%
ノルウェー	0.6	-	0.01	6.0	0.1	-	113.4	797.8	1.6%	-2.2%
ベルギー	2.7	0.02	0.004	6.6	0.3	0.04	110.1	99.9	-9.8%	-5.5%
ロシア	-	-	40.0	7.0	0.02	0.05	105.7	3,303.0	-6.5%	5.7%
ブラジル	0.002	-	-	23.4	1.2	-	100.5	325.6	-26.0%	-21.2%
韓国	0.04	-	2.1	8.3	0.1	-	85.3	102,808.5	-24.1%	-23.1%
トルコ	-	-	11.1	4.6	-	-	78.8	127,144,364.0	2.8%	33.7%
インド	-	-	60.8	3.6	-	-	74.4	3,527.6	0.0%	0.0%
デンマーク	0.2	0.004	0.004	4.4	0.1	0.06	74.4	501.5	-11.5%	-8.9%
中国	-	-	18.2	13.6	5.7	-	74.2	613.8	10.0%	10.0%
タイ	-	-	7.8	5.5	8.8	-	72.8	3,090.0	-13.3%	2.6%
ポルトガル	0.1	-	0.8	5.1	0.3	0.009	67.1	60.8	-5.9%	-5.3%
台湾	0.2	-	0.02	7.3	0.4	0.06	65.6	2,279.8	-20.2%	-21.0%
フィンランド	0.3	0.005	0.04	4.5	0.08	0.02	59.1	53.6	7.0%	6.1%
南アフリカ	0.1	-	2.3	4.9	0.1	0.04	55.5	446.9	4.5%	6.9%
香港	0.02	-	-	5.2	0.5	-	47.3	369.0	21.5%	10.8%
アイルランド	0.7	0.005	0.01	2.8	0.01	0.01	46.5	42.2	-10.1%	-15.8%
ニュージーランド	0.3	0.001	0.08	3.0	0.2	0.001	45.3	81.1	-2.3%	-0.8%
ポーランド	0.06	0.002	1.2	4.8	0.1	0.02	38.2	147.7	-15.9%	10.5%
インドネシア	-	-	14.9	1.0	0.3	-	33.3	289,553.9	-2.7%	-2.2%
ギリシャ	0.4	0.005	0.06	2.5	0.03	0.001	33.1	30.1	1.0%	-2.9%
アルゼンチン	0.003	-	0.3	4.3	0.05	0.01	24.3	71.7	245.6%	238.8%
シンガポール	0.009	-	-	2.4	0.2	-	23.0	40.1	3.9%	-0.7%
ハンガリー	0.4	0.001	0.8	1.1	0.04	0.01	22.8	5,094.1	7.4%	1.6%
コロンビア	-	-	0.02	3.0	0.04	0.06	21.7	63,003.0	-15.6%	-14.5%
ウクライナ	0.02	-	7.3	2.6	0.002	0.02	20.4	109.0	-	-
チリ	-	-	0.4	2.1	0.1	0.03	16.7	12,074.8	-1.7%	-11.3%
マレーシア	0.003	-	1.5	1.1	0.1	-	16.6	63.1	-10.8%	-2.7%
フィリピン	-	-	1.2	1.7	0.4	0.03	15.8	843.2	-5.4%	-5.5%
チェコ	0.004	-	0.3	1.3	0.04	0.007	14.0	401.6	-15.0%	-13.2%
アラブ首長国連邦	-	-	1.5	0.6	-	-	13.2	48.5	-	-
ルーマニア	-	-	5.2	1.1	0.003	-	12.6	416,299.5	-	-
サウジアラビア	-	-	3.0	0.2	-	-	12.6	47.1	-	-
エジプト	-	-	4.3	0.1	-	-	8.0	44.6	-	-
クウェート	-	-	0.8	0.06	-	-	3.6	1.1	-	-
スロバキア	0.001	-	0.1	0.4	0.01	0.001	3.4	128.3	14.4%	5.2%
レバノン	-	-	0.6	0.1	-	-	3.0	4,482.0	-	-
ベネズエラ	-	-	-	0.2	-	-	1.9	3,096.2	-83.7%	-74.3%
カタール	-	-	0.4	0.05	-	-	1.8	6.7	-	-
バーレーン	-	-	0.3	0.05	-	-	1.7	0.6	-	-
オマーン	-	-	0.3	0.03	-	-	1.4	0.5	-	-
ウルグアイ	-	-	0.001	0.09	-	-	1.0	29.5	34.6%	39.2%
ペルー	-	-	-	0.1	-	-	0.3	1.1	-15.5%	-0.1%
合 計	111.262	3.639	209.519	873.48	45.125	3.643	13,003.5	-	-10.7%	-

備考 1. 米ドル換算レートはIMF(国際通貨基金)より算出。
2. カセットシングル、CDシングルは「シングル」に含む。

資料: IFPI(国際レコード産業連盟)

Gold Album +... 認定

2003年9月度

9月度ゴールドアルバム等認定では、女子十二楽坊「女子十二楽坊〜Beautiful Energy〜」が今年6作品目のミリオン認定となりました。

邦楽

アルバム

● ミリオン (100万枚～)				
女子十二楽坊〜Beautiful Energy〜	女子十二楽坊	2003.07.24	PY	
● トリプル・プラチナ (75万枚～)				
BIG MACHINE	B'z	2003.09.17	BM	
● ダブル・プラチナ (50万枚～)				
Every Best Single 2	Every Little Thing	2003.09.10	AVT	
● プラチナ (25万枚～)				
Illuminate〜the very best songs〜	UA	2003.09.17	V	
SOUL'd OUT	SOUL'd OUT	2003.08.27	SE	
ノマド・ソウル	元ちとせ	2003.09.03	ES	
● ゴールド (10万枚～)				
伝えたい言葉 〜涙のおちる場所〜	I WISH	2003.10.01	SE	
The other side of EX Vol.1	EXILE	2003.09.10	AVT	
ウェカビボ	SOUL'd OUT	2003.01.22	SE	
バラード	高橋真梨子	2003.09.26	V	
ayumi hamasaki RMX WORKS from Cyber TRANCE presents ayu TRANCE 3	浜崎あゆみ	2003.09.25	AVT	
ayumi hamasaki RMX WORKS from ayu-mi-x 5 non stop mega mix	浜崎あゆみ	2003.09.25	AVT	
ayumi hamasaki RMX WORKS from SUPER EUROBEAT presents ayu-ro mix3	浜崎あゆみ	2003.09.25	AVT	
初秋	浜田省吾	2003.09.26	SE	
ハルカリペーコン	HALCALI	2003.09.03	FL	
DOBERMAN	布袋寅泰	2003.09.26	TO	
阪神タイガース選手別応援歌2003	若虎吹奏楽団、他	2003.03.29	C	
「機動戦士ガンダムSEED」COMPLETE BEST	VARIOUS	2003.09.26	AI	

シングル

● トリプル・プラチナ (75万枚～)				
虹／ひまわり／それがすべてさ	福山雅治	2003.08.27	UM	
● プラチナ (25万枚～)				
ハダシの未来一言葉より大切なもの	嵐	2003.09.03	JA	
上海ハニー	オレンジレンジ	2003.07.16	SR	
薄荷キャンディー	Kinki Kids	2003.08.13	JE	
● ゴールド (10万枚～)				
思い出だけではつらすぎる	柴咲コウ	2003.09.03	UM	
浮雲ふたり	神野美伽	2003.02.25	K	
moon gate	day after tomorrow	2003.09.03	AVT	
本日ハ晴天ナリ	Do As Infinity	2003.09.25	AVT	
雪の華	中島美嘉	2003.10.01	AI	
メリッサ	ボルノグラフィティ	2003.09.26	SE	
THE LAST NIGHT	松浦亜弥	2003.09.26	EP	
Another World	MINMI	2003.09.17	V	
愛の園〜Touch My Heart!〜	モーニング娘。おとめ組	2003.09.18	EP	
晴れ 雨 のち スキ	モーニング娘。さくら組	2003.09.18	EP	

洋楽

アルバム

● ダブル・プラチナ (50万枚～)				
ステイシー・オリコ	ステイシー・オリコ	2003.08.06	TO	
● ゴールド (10万枚～)				
Singles 93-03 collection	THE CHEMICAL BROTHERS	2003.09.10	TO	
アイ・ウォント・ユー	THALIA	2003.09.03	TO	
ラヴ&ライフ	メアリー・J. ブライジ	2003.08.22	UM	
フォーリング・アップヒル	リリックス	2003.08.27	WJ	
WOMAN 5	V.A.	2003.09.21	UM	
link 2	V.A.	2003.07.24	UM	

※AI:ソニー・ミュージックアソシエイテッドレコーズ/AVT:エイベックス/BG:ビーグラムレコーズ/BM:バーミリオンレコード/BMG:BMGファンハウス/C:コロムビアミュージックエンタテインメント/CL:クライマックスエンタテインメント/CR:日本クラウン/DF:デフスターレコーズ/EP:セティマ/ES:EPICレコードジャパン/FL:フォーライフミュージックエンタテイメント/GZ:ギザ/JA:ジェイ・ストーム/JE:ジャニーズ・エンタテイメント/K:キングレコード/KS:キューンレコード/PA:プレイエイド・レコーズ/PC:ポニーキャニオン/PK:ピッコロタウン/PY:プラチア・エンタテインメント/SE:エスエムイーレコーズ/SI:ソニー・ミュージックジャパンインターナショナル/SN:SENHA & CO./SR:ソニー・ミュージックレコーズ/TE:テイチクエンタテインメント/TF:トイズファクトリー/TJC:徳間ジャパンコミュニケーションズ/TO:東芝EMI/UM:ユニバーサルミュージック/V:ビクターエンタテインメント/WJ:ワーナーミュージック・ジャパン/XL:アンリミテッドグループ/YR:アール・アンド・シー・ジャパン



女子十二楽坊〜Beautiful Energy〜/
女子十二楽坊



BIG MACHINE/B'z



Every Best Single 2/
Every Little Thing



虹／ひまわり／それがすべてさ/
福山雅治



ステイシー・オリコ/
ステイシー・オリコ

※ダブル・プラチナ(50万枚)以上の認定を受けた作品のジャケット写真を紹介します。

協会からのお知らせ

当協会のウェブサイトが全面リニューアルしました。統計資料の他、レコード産業の歴史、会員社変遷、「音楽CDができるまで」等の様々なコンテンツがご覧いただけます。

<http://www.riaj.or.jp/>



Respect Our Music

THE RECORD No.528 2003年11月号
社団法人 日本レコード協会 機関誌

発行人 依田 巽
編集人 田辺 攻
発行日 2003年11月10日
発行 社団法人 日本レコード協会
〒104-0061 東京都中央区銀座7-16-3 日鐵木挽ビル2F
TEL. 03-3541-4411 (代) FAX. 03-3541-4460 (代)
URL: <http://www.riaj.or.jp/>

制作協力 株式会社エフビーアイ・コミュニケーションズ

編集後記

特集でご紹介させていただいた関連団体の方々には、お忙しいところご協力いただき、ありがとうございました。今後も国内外含め、様々な関連団体をご紹介する予定です。

(R.O)